

大歳交流センターだより



7/26 バルーンアート教室



No.77 平成27年 8月号

発行 大歳地域交流センター
TEL 922-4035 FAX 922-4036
(行政窓口) TEL 922-2461

人 数 13,285 世帯数 6,118 平成 27 年 7 月 1 日現在

第29回おおとし夏まつり大盛況！！



宮成実行委員長の開催宣言



大歳こども太鼓



大歳野球スポーツ少年団



恒例のもちまき



総踊り「大内のお殿様」

7月25日(土)大歳地域交流センターで、「第29回おおとし夏まつり」が盛大に開催されました。

ご来場の皆様、運営にご協力いただいた実行委員の皆様、ありがとうございました。

大歳地域交流センター増改築工事について

5月15日号市報配布時の回覧で、大歳地域交流センター増改築工事の着工予定をお知らせしておりましたが、正式に9月から工事が着工される見込みとなりましたので改めてお知らせします。

工事期間中は1階の講座室・調理室及び2階の和室・図書室が利用できなくなります。2階の講堂については、工事着工後も利用可能ですが、工事の進ちょく状況により一定期間利用が制限される予定です。また、駐車場も狭くなるなど地域の皆様には大変ご迷惑をお掛けすることになりますが、ご理解とご協力をお願いします。

また、工事着工に伴い図書室が利用できなくなりますので、交流センターの図書を借りられている方につきましては、8月末までに本の返却をお願いします。

第6回大歳地区三世代交流グランド・ゴルフ大会開催

大人から子どもまで楽しむことができる、グランド・ゴルフ。ルールが分からなくても、初めての方でも大丈夫！友だちや家族といっしょに挑戦してみよう。

日 時：8月8日（土）午前8時30分から ※雨天中止

場 所：榎野川運動公園（石津橋を渡って右側）

主 催：大歳自治振興会 主 管：大歳地区老人クラブ連合会

参加資格：小学4年生以上、どなたでもOK

持参物：帽子、タオル、飲み物、クラブ（お持ちの方はご持参ください）

その他：ルール、試合方法、表彰等、詳細につきましては大会当日に発表します。

問い合わせ・申込み先：大歳自治振興会事務局 TEL 920-1700



放送大学山口学習センター オープンキャンパスのお知らせ

放送大学は、ラジオ、テレビ、インターネットによって学ぶことができる遠隔教育大学です。山口県内では約700名、山口市内では約200名の方が学んでおられます。この機会に生涯学習やキャリアアップ、資格取得を目指してみませんか。また、学生同士の交流の場としても最適です。オープンキャンパスは以下の日程で開催されます。

日 時：8月8日（土）、9日（日）

山口大学吉田キャンパス内、大学会館1階

8月30日（日）

山口県立山口図書館 第1研修室

時 間：13:30～15:30

問い合わせ先：放送大学山口学習センター

TEL 928-2501

山口市新市誕生10周年記念 「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」

本市では、新市誕生10周年記念として、下記のとおり「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を開催します。つきましては、多くの方にご参加いただきますようお願いいたします。なお、当日は早朝からの開催により会場周辺にお住まいの皆様には、ご迷惑をおかけする場合がありますが、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

日 時：8月16日（日）午前6時から

場 所：維新百年記念公園ラグビー・サッカー場

講 師：西川 佳克

ピアノ演奏：名川 太郎

申込み：不要（※参加賞あり）

問い合わせ先：生涯学習スポーツ振興課

TEL 934-2912



第26回納涼ふれあい祭り

開催日時：8月22日（土）18:00～20:30

※雨天の場合は、正午までに中止の判断を致します。

場 所：山口リハビリテーション病院玄関前広場

内 容：☆バザー 焼きそば、焼き鳥、お好み焼き串、かき氷、たい焼き、フランクフルト、
焼きイカ、ジュース（酒類の販売は致しません）

☆ゲーム 輪投げ、スーパーボールすくい、ヨーヨーつり

☆盆踊り（炭坑節、大内のお殿様等）

☆白河踊り

☆ステージ企画 西京高校吹奏楽部（予定）

フラダンス

よさこい平川組

花火大会等

そ の 他：17:30に大歳地域交流センター駐車場発のシャトルバスを運行
（駐車場には限りがございますので公共交通機関をご利用ください）

問い合わせ先：山口あかり園

担当 池田 TEL 921-1621

山口リハビリテーション病院

担当 山本 TEL 921-1616



育児講座「虫歯予防教室」

お子様の歯磨きでうまく磨けない、どうやって磨けばいいのかわからない等お困りのことはありませんか？大事な歯を守るためにブラッシング方法を学びましょう。

日時： 9月11日（金） 10:00～11:30

場所： 吉敷地域交流センター

内容： 歯科衛生士による虫歯予防に関する講話と
ブラッシング指導

（希望者には歯垢の染め出し）

対象： 吉敷・平川・大歳地区にお住まいの1～3才
児とその保護者 30組（先着順）

託児： なし（お子様と一緒に受講します）

参加料： 無料

持参物： 仕上げ磨き用歯ブラシ、タオル、
母子ともに汚れてもいい服装

申込み： 8月3日（月）から

問い合わせ先： 山口市保健センター

TEL 921-2666



高齢ドライバー1日ドック 講習会受講者募集

高齢者の安全運転を推進し交通事故防止を図るために、「高齢ドライバー1日ドック講習会」を次のとおり開催します。ぜひご参加ください。

開催日時：

第1回目 9月24日（木）9:00～12:30

第2回目 11月13日（金）9:00～12:30

開催場所： 山口県交通安全学習館（県総合交通センター内）

研修人員： 第1回目、第2回目とも各10名

（60歳以上のドライバー）

研 修 費： 無料

申込方法： 電話にて、①氏名、②年齢、③自治会名、
④電話番号、参加したい日程（第1回目
または第2回目）をお伝えください。

申込期限： 8月25日（火）まで

問い合わせ先： 大歳交通安全対策協議会

TEL 924-2419（今野）



おおとし夏まつり実行委員会から訂正とお詫び

おおとし夏まつりプログラムに掲載いたしました広告に誤りがございましたので下記のとおり訂正をさせていただき、関係者の皆様にご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

（誤）

大歳ママさんバレー



部員募集中！

毎週 火・金 19:30～22:00
大歳小体育館に見学に来て下さい

（正）

新しい体育館で

一緒にバレーをしませんか？



大歳クラブ

ただいま休部中です。

【大歳地区8月の行事予定】

- 3日（月） 燃やせないごみの日
- 4日（火） 大歳地区花壇コンクール 花壇審査
- 5日（水） 母子相談（受付 10:00～11:00）
（山口県母子・父子福祉センター）
- 8日（土） 第6回大歳地区三世代交流
グランドゴルフ大会（榎野川運動公園）
- 8日（土） やまぐち車座トーク21
（大歳地域交流センター 15:00～17:00）
- 14日（金） ぶっくん来館日（15:20～16:00）
- 16日（日） 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会



- 17日（月） 金属・小型家電製品の日
- 19日（水） びん・缶の日
- 27日（木） 古紙ペットボトル分別収集（大歳②）
- 28日（金） 子育て支援 “太陽クラブ”（10:00～13:00）
- 28日（金） ぶっくん来館日（15:20～16:00）
- 31日（月） 古紙ペットボトル分別収集（大歳①）

※木曜日はプラ容器包装分別収集

※パソコン講座及びパソコン相談は8月～来年3月まで
お休みとなりますのでご了承下さい。



野村靖と矢原の屋敷跡

「松陰以後」という言い方がありますが。明治維新という出来事の中で、吉田松陰という人の存在が欠かせないことを表したものです。その松陰の考えに最も忠実に従い、維新後も明治政府の要人となって活躍した人に、野村靖という人がいます。その人が一時期、矢原に住んでいたことがあります。お年寄りの中には、「沖の野村」という門名（かどな）などを覚えておいでの方もいます。

この靖という人は、貧しい家の生まれで、たいへん母親思いの人でした。というのも母親への思いを書きとどめた「追懷録」という文章を残しているからです。その中に山口での生活のことが書いてあります。それによると、慶応元年（1865 年）に、山口鰐石、今の宮島町あたりに引っ越して来ています。そこでまず、母親と、亡くなった兄（入江九一）の嫁、靖の 3 人で暮らすことになりました。ところが、翌年の慶応 2 年の 3 月に、伊藤博文と結婚していた妹の寿美子が離婚して戻ってきます。さらに 4 月には、小林花子という人と靖が結婚します。そのためもあってか、兄嫁は萩の実家に帰ることになりました。徳川の時代が終わって、戦が少し落ち着いた明治 3 年（1870 年）、母と妻花子、明治元年に生まれた長女久子と一緒に、鰐石から矢原に移りました。ただ妹寿美子は、すでに結婚して家を出ていました。その後、靖は、井上馨の誘いもあって、明治 4 年政府の役職につき、岩倉使節団の一員として洋行することになりました。帰国後東京での職務のため、明治 6 年 7 月、東京の番町に家を購入し、10 月にはそこで家族一緒に住むことになります。この時点で、野村家の 8 年に満たない山口での生活は終わりました。矢原に住んでいたのは 3 年足らずです。ただ戸籍制度（壬申戸籍）の施行が明治 5 年に始まり、その当時住んでいた矢原に戸籍が作られたのですが、明治 20 年ぐらいまでそのままにしてあったようです。

たった 3 年にも満たない事柄なのに、矢原の人々は多くの思い出を持っています。「沖の野村」という門名もそうですが、人力車で出入りする豪勢な有り様という記憶など、その思い出や言い伝えが人々の生活の中に馴染んでいたことを示しています。そこには、松下村塾出身の明治維新を担った偉い人が同じ町内に住んでいるんだという思いが、野村屋敷への特別な関心となって現れたのかもしれませんが。それは矢原の人々の誇りと自慢であり、その思いが豪勢な有り様として屋敷跡を語り継いできたのでしょう。今でもお年寄りが語る、その語り口の中には、野村家の人々への愛着さえ感じます。

記憶も記録もともに事実を作り出すものです。それでも思い出や言い伝えから見るのか。書かれたものから見るのか。その見え方は違ってきます。書かれた記録には、たった 3 年足らずでも、矢原の人々の野村家への関心は、その僅かな期間に豊かな思い出を作ったのです。

お年寄りが昔遊んだというヤマモモの木は今でもあります。その樹齢を重ねた大きな木のあたりが、野村屋敷の跡です。

そのうちに、思い出や言い伝えを知る人が居なくなり、ヤマモモの木が枯れてなくなった時、書かれた記録から、私たちはどのような野村靖の屋敷跡を語るようになるのでしょうか。



（大歳史談会、文責：黒田五郎）

ヤマモモの実



野村 靖



野村靖が住んでいた屋敷跡（現在の山口市矢原 13 番地）、屋敷内にヤマモモの木が見られる